

- このたびは、配線用遮断器をお買い上げいただきありがとうございます。
- 施工前に施工説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。
- 施工完了後、この説明書を必ず取扱者様へお渡しく下さい。

型式：BU-52NS

パールテクト専用

■施工上のご注意

※裏面「安全上のご注意」も併せてお読みください。

⚠ 注意

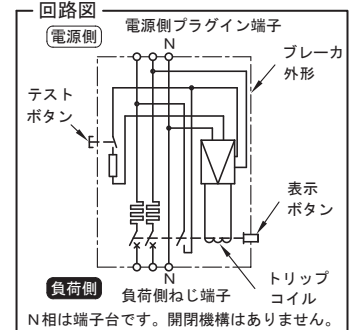
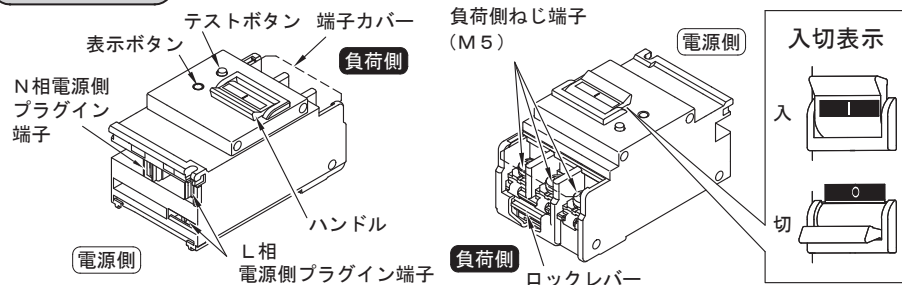
- 禁止**

 - 本製品は単相2線式パワーコンディショナとの連系専用です。(JEAC8001 2011 内線規程資料3-5-6 接続例1) その他の用途には使用しないでください。
 - 高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動衝撃など異常な環境に設置しないでください。感電、火災、不動作のおそれがあります。
 - N相は微小電流専用の回路となります。パワーコンディショナの電圧検出用信号線(○)以外は絶対に接続しないでください。

遵守

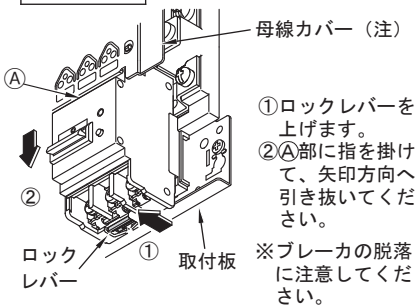
 - テンパール工業製住宅用分電盤パールテクト専用です。テンパール工業製の他の分電盤、他社製分電盤には取り付けできません。無理に取り付けた場合、火災のおそれがあります。
 - 電気工事は、有資格者(電気工事士)が行ってください。
 - 電源側プラグイン端子はパーへ確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合、火災のおそれがあります。
 - 負荷側ねじ端子への接続は圧着端子を使用し、端子ねじを規定トルクで確実に締め付けてください。端子ねじの締め付けが不十分な場合や不適切な接続を行った場合、火災のおそれがあります。
 - 本製品は分電盤の一番後ろの回路に取り付けてください。商用電源側の主幹ブレーカの直後に取り付けると、分電盤に定格以上の電流が流れるおそれがあります。
 - 配線作業は上位遮断器を切「○」にし、電気がきていないことを確認してから行ってください。感電のおそれがあります。
 - ゴミ、コンクリート粉、鉄粉等の異物および雨水等が遮断器内部に入らないように施工してください。感電、火災、不動作のおそれがあります。
 - 取り外し・取り付けは必ず主幹ブレーカを切ってから行ってください。感電のおそれがあります。
 - 取り付け後は必ずテストボタンを押して動作を確認してください。
 - 負荷側の絶縁測定は、遮断器を切「○」にして、N端子から電線を外して行ってください。L端子は電線を接続した状態でも測定可能です。
 - 商用電源側の主幹ブレーカは、必ず3P3Eを使用してください。
 - パワーコンディショナの出力電気方式が単相2線式の場合も配線は3線となります(U、O、W)。

各部の名称

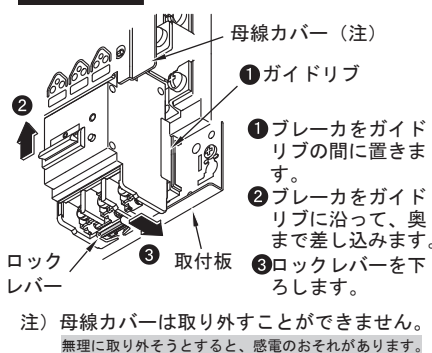


本体の取り外し・取り付け

取り外し



取り付け



負荷側ねじ端子への電線接続

- ① 負荷側ねじ端子への電線接続は、M5またはM6用圧着端子を使用し端子ねじを規定トルクで確実に締め付けてください。ただし、8mm²以下の電線で圧着端子を2個合わせて接続する場合、下側(端子板側)圧着端子はM6用圧着端子を使用してください。
- ② 接続する電線は下表のサイズのより線を使用してください。その際、より線のハンダ上げは行わないでください。また、絶縁キャップを必ず使用してください。
- ③ 圧着端子の圧着は、適合圧着工具を使用してください。
- ④ 電線接続後は、付属の端子カバーを取り付けてください。

■規定トルク

端子ねじの呼び径	規定トルク(N・m)
M5	2.5～3.5

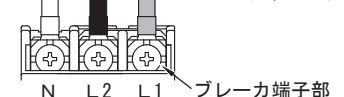
■適合電線・圧着端子のサイズ

定格電流	接続可能電線	適合圧着端子
30A	5.5mm ²	R5.5-5または6
40A	8mm ²	R8-5または6
50A	14mm ²	R14-5または6

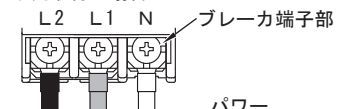
パワーコンディショナへの接続

※上列取付と下列取付で端子配列が異なります。ご注意ください。

- 上列取付の場合
○(白) W(黒) U(赤) パワーコンディショナ

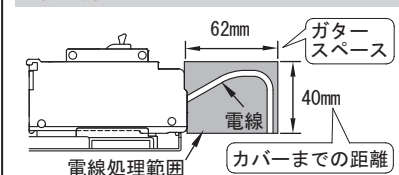


- 下列取付の場合
L2 L1 N ブレーカ端子部



注) 接続電線は電線処理範囲内で配線してください。

範囲外に出ますと、カバーを取り付けることができません。また、電線被覆を傷つけ、感電・短絡の原因となるおそれがあります。



- このたびは、配線用遮断器をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
- ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

パールテクト専用

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて熟知してからご使用ください。

この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。



危険

：取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を招く可能性が想定される場合。



注意

：取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、傷害を招く可能性が想定される場合及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■使用上のご注意

危険		注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ●端子部に触れないでください。感電のおそれがあります。 		<ul style="list-style-type: none"> ●電気工事は、有資格者（電気工事士）に依頼してください。 ●自動的に遮断した場合は、原因を取り除いてからハンドルを入「 」にしてください。感電、火災のおそれがあります。 ●テストボタンを押して動作を確認してください。ブレーカが切「○」にならない場合は故障です。電気工事店に連絡してください。 ●過電圧で遮断したときおよびテスト動作時には、表示ボタンが飛び出します。ブレーカの再投入後、表示ボタンを押し込んでください。

■保守・点検上のご注意

注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ●保守・点検は、専門知識を有する人が行ってください。 ●保守・点検は、上位遮断器を切「○」にし、電気がきていないことを確認してから行ってください。感電、短絡のおそれがあります。 ●端子ねじは、定期的に増し締めしてください。火災のおそれがあります。

施工電気工事者名

TEL ()
 施工年月日 年 月 日

商品および取扱説明書の内容についてご不明な点がございましたら、弊社技術問い合わせ窓口までお問い合わせください。

広島市南区大州3-1-42

テンパール工業株式会社
<http://www.tempearl.co.jp/>

技術問い合わせ窓口
 TEL(082)287-9110 FAX(082)283-4534
 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00 (弊社営業日)